

1 世界遺産推進プロジェクト

プロジェクトの概要

長崎市には、平成27年7月に世界遺産登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」と、平成30年の世界遺産登録をめざしている「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」があります。

そこで、このプロジェクトでは、2つの世界遺産登録の実現に向けて、構成資産の保全や世界遺産価値の理解促進を行うとともに、来訪者の受入態勢の充実、周知啓発等を進め、来訪者の満足度や市民の機運を高め、世界遺産を活用した交流人口の拡大による地域活性化をめざします。

目的（ゴール）

何を（対象）

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」

どういう状態にしたいのか（意図）

2つの世界遺産が登録され、構成資産を適切に保存・活用するとともに、世界遺産の価値を国内外に発信することで交流人口が増加し、世界遺産が地域経済の活性化に寄与している。

これまでの成果

平成27年7月の世界遺産委員会において、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界文化遺産に登録された。

登録決定時に世界遺産委員会から出された勧告に対応するため、高島炭鉱跡及び旧グラバー住宅の「修復・公開活用計画」を策定するとともに、国を通じて勧告に対する進捗状況を報告した。

「潜伏キリシタン関連遺産」の推薦書が平成29年2月1日にユネスコ世界遺産センターへ提出され、9月4日から14日までの日程でイコモスの現地調査が実施された。

外海の大野集落は、平成30年2月に重要文化的景観「長崎市外海の大野集落景観」の追加選定が行われたことにより、「外海の大野集落」を守るための法的保護措置が完了した。

これまでの課題

「産業革命遺産」は、構成資産を後世に伝えるための保全措置を進める必要がある。

「潜伏キリシタン関連遺産」は、平成30年5月頃のイコモス勧告及び6月24日から7月4日に開催される世界遺産委員会の登録審議に対応するため、文化庁をはじめ関係2県6市2町と連携を図りながら世界遺産登録に向けて万全を期す必要がある。

平成30年度の実行方針・主な取り組み

実行方針

- 「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の保全措置及び世界遺産価値の理解促進を推進します。
- 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の平成30年の世界遺産登録を推進します。

主な取組み

《明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業》

- 世界遺産として適切に構成資産を保全し価値を後世に伝えるため、保全のための整備に取り組みます。
(主な事業)
 - ・端島炭坑70号棟下部埋戻し工事
 - ・高島炭鉱北溪井坑跡周辺環境整備工事
- 世界遺産登録後に増加している来訪者の満足度向上をめざし、更なる受入態勢の充実を図るとともに、関係自治体と連携して周知啓発等を行い、世界遺産価値の理解促進を進めます。
(主な事業)
 - ・世界遺産の構成資産見学者に対する交通対策
 - ・構成資産の来訪者調査

関連事業	「明治日本の産業革命遺産」推進費	33,185 千円
	世界遺産観光客受入費	81,746 千円
	世界遺産保存整備事業費（「明治日本の産業革命遺産」）	203,400 千円
	文化財保存整備事業費 （国指定史跡高島炭鉱跡高島北溪井坑跡・ 国指定重要文化財旧グラバー住宅）	53,300 千円
	文化財保存整備事業費補助金 （国指定史跡小菅修船場跡）	3,276 千円
	計	374,907 千円

《長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産》

- 平成30年の世界遺産登録後の資産の適正な保存管理を図るため、構成資産及び関連資産の保存にかかる調査・整備を進めます。
(主な事業)
 - ・構成資産の記録保存調査
 - ・関連資産の大平作業場跡整備事業及び石積み（ネリベイ）建物修理
- 世界遺産登録記念事業を実施し、市民参画のもと登録の感激を分かち合うとともに、世界遺産価値の理解促進に努めます。
(主な事業)
 - ・ユネスコ世界遺産委員会出席
 - ・世界遺産委員会パブリックビューイング開催
 - ・世界遺産登録記念シンポジウム開催
- 来訪者の満足度向上をめざし、更なる受入態勢の充実を図るとともに、関係自治体と連携して周知啓発等を行い、市民の機運醸成を図ります。
(主な事業)
 - ・世界遺産登録記念銘板・説明板の設置
 - ・構成資産誘導サインの設置
 - ・外海地区インフォメーション施設構成資産詳細展示
 - ・世界遺産登録記念グッズ作成
 - ・看板やのぼり等の掲示による周知啓発
 - ・見学者に対する交通対策・安全誘導対策

関連事業	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」登録推進費	44,042 千円
	文化財保存整備事業費補助金 （国宝大浦天主堂）	3,402 千円
	世界遺産観光客受入費（再掲）	81,746 千円
	計	129,190 千円

関連事業	事業費総額（再掲を除く）	422,351 千円
------	--------------	------------